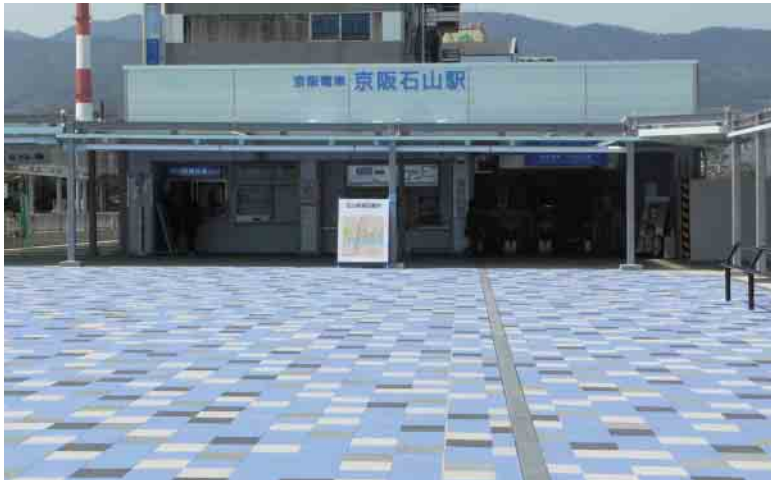


京阪石山駅の移転工事が完成



本年4月、2003年から進めていた石山坂本線・京阪石山駅の移設工事が完成しました。新・京阪石山駅には、当社がメーカーと共同開発した素材をはじめ、随所に環境に配慮した設備・素材を使用しています。

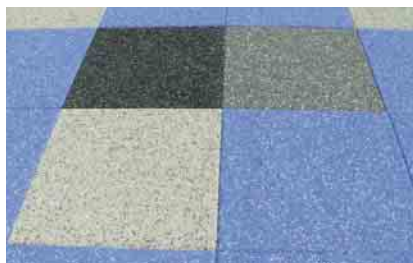
▼改札口付近



駅設備用エコタイル

自動車などの古タイヤを粉碎処理し、再凝固させたりサイクル素材を使用したタイルです。当社では、耐用性の高いタイプを採用したほか、メーカーと共同で開発した点字ブロック状のエコタイルを使用しています。

このタイルは、アスファルトに比べて透水性が高いため、地球温暖化の防止に貢献します。また、雨の日にも滑りにくく、その上で転倒された方がケガをしにくいという特長も併せ持っています。



▲エコタイル



▲TVC

省エネ型電照看板「TVC」

エッジライト方式という特殊な発光方式を採用することで、従来よりも薄い仕上がりで少ない消費電力量を実現した電照看板です。

京阪石山駅の駅名標のほか、京橋駅、丹波橋駅の広告看板にも使用しています。



▲ウッディーペット

ペットボトル再生素材「ウッディーペット」

従来の素材に比べ、耐火性、耐久性に優れているうえに硬度も高いのが特長です。

長期使用が可能な素材で、京阪石山駅ではベンチに使用しています。



ベジシート▶

軌道緑化シート「ベジシート」

線路内に、特殊な網目構造の不織布に植物の種を植え付けた緑化シート「ベジシート」を敷き詰め、緑地面積を増やすことにより地球温暖化の防止に貢献しています。

京阪シティモール(愛称:シティモ)がオープン

本年5月、天満橋駅に直結する京阪ビルディングに、都市型ショッピングセンター「京阪シティモール(愛称:シティモ)」がオープンしました。天満橋かわいは江戸時代に八軒家浜として栄えた地で、大阪府による復元構想も持ち上がっている「水都・大阪」を象徴する地です。

シティモもその歴史の流れをくみ、大川沿いの公園ゾーンと一体化した「水都・大阪」のシンボル施設として、この地に新たなにぎわいを創出しています。



▲京阪シティモール外観

シティモの環境への取り組み

店舗内の通路等に使用する照明器具を省エネルギータイプにすることにより、使用電力の削減に努めています。また、飲食店舗の厨房にグリストラップ(※)を設置するなど、環境への配慮を行っています。

なお、工事に関しては、低騒音型機械を使用するなど、騒音の低減に努めたほか、工事に伴って発生する産業廃棄物についても、マニフェストにより適正な処理を行うよう管理しました。

(※)グリストラップとは・・・

排水に含まれる油脂分を分離収集し、下水道に直接流さないように一時ためておく油脂分離装置のことです。業務用厨房に設置が義務づけられています。